

軽登山分科会・太平山

山行 2022年4月9日(土)

参加者 M藤(L)、M本(SL)、Y崎s、M島、W辺k、I崎、M下

行程 新大平下駅 8:40-大中寺 9:35/45-清水寺 10:25/30-桜峠 11:00/15-晃石山 11:55/12:05-
太平山 13:15-謙信平 13:45/14:40-新大平下駅 15:30

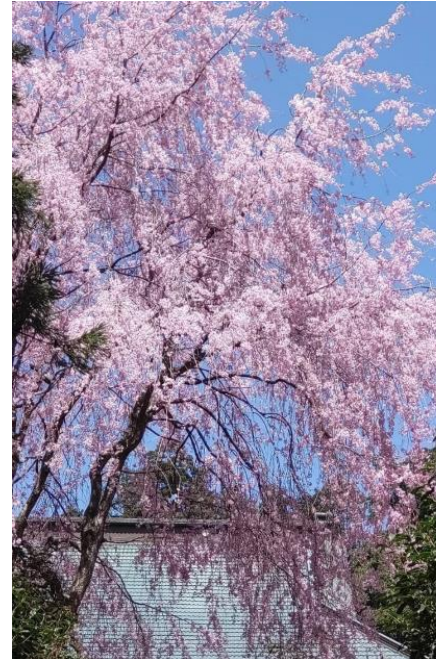
昨年末の2回の分科会により軽登山分科会の活動を再開しようとしたところでしたが、年が明けると新型コロナの第6波で感染者が急増しまん延防止等重点措置が適用されたため再び自粛を余儀なくされました。3月に入りようやく感染者もピーク時から減少し、春の花の時期を迎えたことから分科会の山行を開始しようとメールで相談し第一弾として桜の名所、栃木の太平山に行くことに決め、公開しました。とは言え桜は花の時期が短いので花がもってくるかいささか心配しつつ当日を迎えることになりました。

今回の行程は一般的なハイキングコースを逆回りに、まず麓の道を清水寺まで歩き、そこから山道に入り桜峠～晃石山～太平山～太平山神社と縦走し最後に花見の名所の謙信平で名物の卵焼きをいただく計画です。

やや霞んだ春空のもと絶好のハイキング日和となり、桜も十分に楽しめるほど残っており、芽吹いたばかりのうす緑色の山肌が優しく迎えてくれます。最初に立ち寄った大中寺では満開の枝垂れ桜、清水寺前の駐車場では枝垂れ桜と菜の花のコラボに思わず声があがります。

桜峠で一休みしたあと階段状の急坂を一気に上り、小さなアップダウンを経て晃石山の山頂に到着。日光の山々などが望める場所ですが残念ながら霞んで遠くは見えません。3～4機のパラグライダーが空を舞っていました。山頂から少し下った所にあるパラグライダーの発射場に立ち寄るとちょうど1機が風を受けて飛び立つ瞬間を見ることができました。大空を飛べたら気持ちいいだろう(でも怖いし、お値段も・・・)

太平山の山頂は富士浅間神社の裏に地味にあるだけで眺めも良くないので休まずに先に進むことにします。奥宮を経て着いた太平山神社は



大中寺の枝垂れ桜



晃石山山頂にて

さすがに立派な造りです。ここにも見事な枝垂れ桜があり、桜まつりが終わった後ですがそこそこの人出でした。

神社を早々に後にし少し下ると謙信平です。茶店が建ち並び「名物卵焼き」の旗がハイカー、観光客を誘っています。ここで目的の卵焼きと焼き鳥、缶〇〇、壺〇〇などの飲み物を買ひ、茶店前の縁台でゆっくりいただきました。「名物に旨い物なし」と言われますが、この卵焼きは味も良くボリュームもありました。お腹を満たしたあとは下山です。謙信平の遊歩道を関東平野の眺めと桜の花吹雪を楽しみながら歩き、ハイキングコースを下って東武新大平下駅に無事到着しました。

道中では桜、菜の花のほかにボケ、ヤマツツジ、カタクリ、各種のスミレなど季節の花に出会うことができました。また、低山とはいえ尾根道はそこそこアップダウンがあるため運動量も適度にあり満足できる山行でした。

恒例の反省会は北千住駅近くの居酒屋です。軽登山分科会の北千住会合として次の山はどこにするかなど大いに盛り上がりました。

軽登山分科会はコロナ期間中に多くの退会者があり人数は減っていますが、今後も軽めの登山で楽しく皆さんが参加しやすく企画を練っていく予定です。乞うご期待！（松本記）



パラグライダー



名物卵焼き



謙信平からの眺め